

# まちづくり活動支援事業の紹介

くわしくは…地域振興課 市民協働推進係 ☎ 21-5147

市には、市民団体が自主的に行うまちづくり活動に必要な経費の一部を補助する制度があります。市民団体の創意工夫により地域や市全体が元気になるものであって、団体の会員以外に広く市民が参加できる活動が対象となります。

## 1. 趣旨

市民が主役のまちづくりを推進するため、市民団体がまちづくりのために自主的に行う活動に必要な経費の一部を補助します。

## 2. 補助金対象の活動・事業

- ①地域福祉を推進する活動（例：住民交流イベントなど）
- ②環境整備を推進する活動（例：緑化活動など）
- ③文化振興を推進する活動（例：祭り、地域文化事業など）
- ④前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認めた活動

表：補助金の額

利用年	補助率	補助上限額
1年目	3分の2	40万円
2年目	2分の1	30万円
3年目	3分の1	20万円

## 3. 補助金の額

次の額の最も低い額(千円未満は切捨)

①事業対象活動に要する補助対象経費に右上の表の利用年ごとの補助率を乗じた額

②事業総額から事業収入を引いた額

(例：1年目で30万円の事業実施の場合…補助対象事業費30万円×3分の2＝市補助金額20万円)

## 4. 補助の回数

1 市民団体(同一の市民団体とみなされるものを含む)につき1年度1回限りとし、初年度から3カ年以内3回まで補助を受けることができます。

## 5. 補助対象者

- ①団体の規約を設けていること
- ②構成員が10人以上であり、構成員の過半数が市内在住者であること
- ③市内で継続して活動を行っていること、または今後継続した活動が見込まれること
- ④市が実施する他の事業または制度による運営費補助金その他これに類する補助金を受けている団体でないこと

※自治会を除きます。自治会が行うまちづくり活動には、別途、助成制度があります

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、事業の開催時期の検討を求める場合があります。ご了承ください

## 令和元年度に実施した活動を紹介します

### さよならさよなら(旧)長崎屋ビアガーデン

主催：歩きたくなるまちづくり委員会

旧今市中心市街地にある旧長崎屋(現：ショッピングプラザ日光)が取り壊される前に、当時を懐かしんでもらおうと、屋上でのビアガーデンを開催しました。開催日は2日間ともあいにくの雨模様でしたが、多くの人に普段は立ち入れない屋上でのひとときを楽しんでいただくことができました。



### 長畑地域の荒廃地の環境整備

主催：長畑を愛する会

地域の高齢化が進み、手入れが行き届かない荒廃した傾斜地の農地が目立つようになったことから、住民有志が、地主の承諾を得て、環境整備を実施しています。環境整備により、参加者の交流が生まれるとともに、野生動物による被害の軽減や、けいめいざん 栃木百名山の一つふもと 鶏鳴山の麓の美しい里山風景を多くの人に楽しんでもらうことを目指しています。



紹介した活動以外にも、地域の実情を知り地元へ愛着を持つ市民団体の皆さんのアイデアから生まれた活動がたくさんあります。皆さんも仲間同士で温めているすてきなアイデアを実現させてみませんか？



第13回

くわしくは  
生涯学習課

☎21-5182

今月は青少年リーダー団体と勤労青少年ホームを紹介します

.....

**青** 青少年リーダー団体とは、有志の青少年たちが集うボランティアグループです。現在、中高生を中心に社会人まで幅広い年齢層の会員が在籍しています。「コミュニケーション能力を身につけたい!」「ボランティア活動を通じて地域貢献がしたい!」などの思いを持った青少年が多く活躍しています。

市内には、3つの青少年リーダー団体があり、活動は各団体によってさまざまですが、市や関係団体主催のイベントでの運営のお手伝いや、月一回程度の定例会を開催し、レクリエーションなどの練習を行う団体もあります。

団体の一つである「日光リーダーズ」は、青少年リーダーとして自然体験事業「自然体験 in ドロブツクル」に毎年参加しています。令和元

日光市ふくろうの森  
手塚登久夫石彫館

作品介绍



手塚登久夫 作  
「梟2002(1)」

年度は市内の小学4～6年生と青少年リーダーの計42名が参加しました。参加した小学生は、川の中でのマスのつかみ取りや、青少年リーダーによるレクリエーション、自然体験ハイキングなど、栗山地域の豊かな自然を、五感を使って体験することができました。

青少年リーダーたちは、レクリエーション指導や小学生のサポートなどを通して、リーダーシップを育むことができた2日間となりました。

それぞれの団体の詳しい活動内容や加入方法については、次の連



自然体験の参加者



絡先までお気軽にお問い合わせください。

問合せ先:

日光リーダーズ

☎(21)5182(生涯学習課)

CBC(日光地域)

☎(53)3700(日光公民館)

小さな愛の会(藤原地域)

☎(76)1200(藤原公民館)

.....

**勤** 勤労青少年ホームは、市内に住ままたは勤務している45歳未満の方を対象に講座やイベントなどを行っており、「サクシードにっこ」の愛称で活動しています。講座は全て夜間(おおよそ午後7時から)に開催しています。年間さまざまに講座やイベントを開催しています(詳細は広報4月号に掲載)。

また、「サクシードにっこ」には利用者の方たちが自主的に行うクラブ活動があります。現在は、バドミントン、バスケットボール、マジックの3クラブが活動しています。

今回は、バスケットボールクラブの代表である千徳陽大さん(せんとくあきひろ)にお話を伺いました。「バスケットボールクラブは毎週火曜日午後7時30分から今市中学校の体育館で活動しています。現在メンバーは19歳～30代と幅広く、仕事の都合などで毎回全員が



バスケットボールクラブの皆さん

集まることはなかなかありませんがゲームをメインに和気あいあいと活動しています。業種も年齢もばらばらですが、ここでできたつながりは自分の中でも大切なものですね。今年で結成して2年目になりますが、よりアットホームなクラブを目指して活動していきたいと思っています。バスケットをやっていた方、バスケットを通じて仲間を作りたい方、ぜひ一緒にバスケットしましょう!

その他のクラブも参加者募集中です。問合せへご連絡ください。また、「サクシードにっこ」では「ライオン」で新しい講座やイベントの情報発信しています。ぜひご登録ください。

問合せ先: 勤労青少年ホーム事務局

☎(22)6211(中央公民館)



サクシードにっこ  
LINE QRコード

※次回の「生涯学習情報コーナーにこにこ」は8月号に掲載予定です